

平成 26 年度

泉南市水道事業会計決算審査意見書

泉南市監査委員

泉南監報告第15号  
平成27年8月13日

泉南市長 竹中 勇人 様

泉南市監査委員 齋藤 一夫  
泉南市監査委員 南 良徳

## 平成26年度泉南市水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成26年度泉南市水道事業会計決算および附属書類に対する意見を、同条第5項により決定したので提出します。

# 目 次

## 第1 審査の概要

1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1

## 第2 審査の結果

1	業務概要について	2
2	収益的収支について	3
3	資本的収支について	7
4	財政状況について	9
5	資金の運用状況について	1 2
6	その他の事項について	1 3
7	むすび	1 4

決算審査資料	1 5
--------	-----

(注) 比率(%)は、小数点第2位を四捨五入した。そのため合計と内訳が一致しない場合がある。

# 平成26年度泉南市水道事業会計決算審査意見

## 第1 審査の概要

### 1 審査の対象

平成26年度泉南市水道事業会計決算

### 2 審査の期間

平成27年6月30日から8月7日まで

### 3 審査の方法

審査は、本事業の運営が地方公営企業法第3条に規定する経営の基本原則の趣旨に従ってされているかどうかについて、特に意を用い、決算及び事業報告書ほか附属書類が事業の経営成績および財政状態を適正に表示しているか否か、会計処理は、同法及びその他関係法令の定めるところにより正しく行われているか否かを確認した。また計数については、関係諸帳簿および証拠書類と照合するとともに、関係職員からも内容について聴取した。

## 第2 審査の結果

審査に付された決算および附属書類は地方公営企業法および関係法令に基づいて作成され、計数については関係諸帳簿・証書類と符合し、本年度の経営成績および本年度末の財政状態が適正に表示されていることを認めた。

# 1 業務概要について

## (1) 給配水状況について

本年度末の給水戸数は24,958戸、給水人口は63,381人で、前年度に比べ給水戸数では69戸(0.3%)増加し、給水人口では452人(0.7%)減少している。また普及率については99.4%となっている。年間総配水量は7,520,285<sup>m</sup>で前年度に比べ78,623<sup>m</sup>(1.0%)減少し、有収水量についても6,760,297<sup>m</sup>で前年度より228,039<sup>m</sup>(3.3%)減少し、有収率は、89.9%で前年度に比べ2.0ポイント低下している。

当年度中の一日最大配水量は23,352<sup>m</sup>で、前年度に比べ310<sup>m</sup>(1.3%)の減少となっている。また、一日平均配水量は20,604<sup>m</sup>で前年度に比べ215<sup>m</sup>(1.0%)の減少となっている。自己水は3,685<sup>m</sup>で前年度より606,973<sup>m</sup>(99.4%)減少し、大阪広域水道企業団水は7,516,600<sup>m</sup>で前年度より528,350<sup>m</sup>(7.6%)増加となっている。従って、大阪広域水道企業団水への依存度は99.9%で前年度に比べ7.9ポイント上昇している。

## (2) 建設改良事業について

本年度は配水管の改良及び簡易水道統合事業を含めた配水施設工事等資本的支出270,346,622円が施工され、将来にわたる生活水の安定的な供給確保に努められていた。(注)金額は消費税込

### 管種別配水管布設状況(口径75mm以上)

区 分	平成26年度		平成25年度		差引増減(m)	増減比
	延長(m)	構成比	延長(m)	構成比		
鋼 管	2,777.25	1.1%	2,508.63	1.0%	268.62	10.7%
鋳 鉄 管	191,480.62	76.5%	191,480.62	76.7%	0.00	0.0%
ビ ニ ール 管	48,076.30	19.2%	48,172.30	19.3%	-96.00	-0.2%
ポ リ エ チ レ ン 管	7,842.50	3.1%	7,610.80	3.0%	231.70	3.0%
計	250,176.67	100.0%	249,772.35	100.0%	404.32	0.2%

### 施設の利用状況

区 分	平成26年度		平成25年度		平成24年度	
	数 値	増減比	数 値	増減比	数 値	増減比
施設能力(1日配水能力)(A)	33,190 m <sup>3</sup>	0.0%	33,190 m <sup>3</sup>	0.0%	33,190 m <sup>3</sup>	0.0%
1日最大配水量(B)	23,352 m <sup>3</sup>	-1.3%	23,662 m <sup>3</sup>	-0.1%	23,677 m <sup>3</sup>	-2.3%
1日平均配水量(C)	20,604 m <sup>3</sup>	-1.0%	20,819 m <sup>3</sup>	-0.7%	20,957 m <sup>3</sup>	-1.7%
施設利用率(C/A)	62.1 % ( -0.6 )		62.7 % ( -0.4 )		63.1 % ( -1.2 )	
最大稼働率(B/A)	70.4 % ( -0.9 )		71.3 % ( 0.0 )		71.3 % ( -1.7 )	
負荷率(C/B)	88.2 % ( 0.2 )		88.0 % ( -0.5 )		88.5 % ( 0.5 )	

\* 負荷率… 年間を通じて最も多く配水した特定日の配水量に対する年間平均配水量の割合を示すものである。  
この比率が100%に近づくほど施設の稼働状態がよいこととなる。

## 2 収益的収支について

当年度における収益的収支の決算額及び損益計算書の金額は次のとおりである。(単位:円)

区 分	決 算 額	損益計算書額
収 益 的 収 入	1,811,143,372	1,706,137,631
収 益 的 支 出	1,987,245,885	1,891,928,429
収 支 差 引 額	-176,102,513	-185,790,798

上記決算額の収支差引額は、176,102,513円の損失となり前年度の損失104,833,398円よりも71,269,115円損失増となった。

(注)決算報告書における収益的収支は、消費税込みの金額で作表され、損益計算書は消費税抜きの金額で作表されるので両者異なる収支となっている。公営企業であり、かつ前年対比の必要もあるので、以下主として損益計算書の内容に基づき述べる。

### (1) 収益的収入について

収益的収入の内訳は、次表に示すとおりであって、前年度と比較すると営業収益は40,375,157円(2.8%)、特別利益は2,150,732円(58.1%)の減収、営業外収益においては280,389,189円(687.4%)の増収となっており、事業収入全体では前年度に比べ合計237,863,300円(16.2%)の増収となっている。

増収となった主なものは、営業外収益の長期前受金戻入280,782,091円(皆増)、特別利益の固定資産売却益1,206,637円(皆増)である。長期前受金戻入は地方公営企業会計制度の見直しに伴い計上するもので、補助金等により取得等した固定資産の減価償却を行う際に、減価償却見合い分を順次自収益化するものである。一方減収となった主なものは、営業収益の給水収益43,922,921円(3.2%)、特別利益の過年度損益修正益2,601,215円(93.7%)である。

### 収 益 的 収 入 内 訳 表

(単位:円)

区 分	平成26年度		平成25年度		差引増減(-)額	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
営 業 収 益	1,383,405,495	81.1%	1,423,780,652	97.0%	-40,375,157	-2.8%
給 水 収 益	1,347,156,568	79.0%	1,391,079,489	94.7%	-43,922,921	-3.2%
簡 易 水 道 収 益	203,982	0.0%	937,456	0.1%	-733,474	-78.2%
そ の 他 営 業 収 益	36,044,945	2.1%	31,763,707	2.2%	4,281,238	13.5%
営 業 外 収 益	321,178,677	18.8%	40,789,488	2.8%	280,389,189	687.4%
分 担 金	17,407,424	1.0%	20,695,266	1.4%	-3,287,842	-15.9%
受 取 利 息	25,132	0.0%	124,361	0.0%	-99,229	-79.8%
受 託 工 事 収 益	12,260,200	0.7%	10,355,667	0.7%	1,904,533	18.4%
他 会 計 補 助 金	9,640,376	0.6%	8,878,727	0.6%	761,649	8.6%
使 用 料	351,525	0.0%	676,150	0.0%	-324,625	-48.0%
手 数 料	76,858	0.0%	57,144	0.0%	19,714	34.5%
長 期 前 受 金 戻 入	280,782,091	16.5%	—	—	280,782,091	皆増
雑 収 益	635,071	0.0%	2,173	0.0%	632,898	29125.5%
特 別 利 益	1,553,459	0.1%	3,704,191	0.3%	-2,150,732	-58.1%
過 年 度 損 益 修 正 益	175,356	0.0%	2,776,571	0.2%	-2,601,215	-93.7%
固 定 資 産 売 却 益	1,206,637	0.1%	0	0.0%	1,206,637	皆増
そ の 他 特 別 利 益	171,466	0.0%	927,620	0.1%	-756,154	-81.5%
計	1,706,137,631	100.0%	1,468,274,331	100.0%	237,863,300	16.2%

## (2) 収益的支出について

収益的支出の内訳は次表に示すとおりで、前年度と比較すると、特別損失340,626,113円(2910.6%)の増額、営業費用37,196,177円(2.5%)、営業外費用718,635円(0.8%)の減額で、総額1,891,928,429円の支出となっており、これは前年度に比べると302,711,301円(19.0%)の増額である。

増額となった主なものは、特別損失のその他特別損失352,042,000円(皆増)である。一方、減額となった主なものは、営業費用の減価償却費42,453,360円(8.9%)、その他31,684,996円(10.8%)等である。その他特別損失の主な内容は、公営企業会計制度の見直しに伴い導入された貸倒引当金や退職給付引当金の計上によるものである。

## 収益的支出内訳表

(単位：円)

区 分	平成26年度		平成25年度		差引増減(－)額	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
営 業 費 用	1,454,095,642	76.9%	1,491,291,819	93.8%	-37,196,177	-2.5%
人 件 費	123,625,962	6.5%	115,456,555	7.3%	8,169,407	7.1%
動 力 費	45,599,913	2.4%	54,393,197	3.4%	-8,793,284	-16.2%
薬 品 費	848,329	0.0%	8,190,994	0.5%	-7,342,665	-89.6%
修繕費(修繕工事費含む)	26,272,218	1.4%	20,989,747	1.3%	5,282,471	25.2%
受 水 費	563,745,000	29.8%	524,118,750	33.0%	39,626,250	7.6%
減 価 償 却 費	432,876,397	22.9%	475,329,757	29.9%	-42,453,360	-8.9%
そ の 他	261,127,823	13.8%	292,812,819	18.4%	-31,684,996	-10.8%
営 業 外 費 用	85,503,723	4.5%	86,222,358	5.4%	-718,635	-0.8%
受 託 工 事 費	10,390,000	0.5%	9,035,874	0.6%	1,354,126	15.0%
支 払 利 息	74,001,952	3.9%	76,604,125	4.8%	-2,602,173	-3.4%
雑 支 出	1,111,771	0.1%	582,359	0.0%	529,412	90.9%
特 別 損 失	352,329,064	18.6%	11,702,951	0.7%	340,626,113	2910.6%
過年度損益修正損	0	0.0%	11,465,495	0.7%	-11,465,495	皆減
固定資産売却損	287,064	0.0%	237,456	0.0%	49,608	20.9%
その他特別損失	352,042,000	18.6%	0	0.0%	352,042,000	皆増
計	1,891,928,429	100.0%	1,589,217,128	100.0%	302,711,301	19.0%

### (3)費用分析について

給水収益(簡易水道収益を含む)に対する主要費用の占める割合は次表のとおりであり、前年度に比べ人件費0.9ポイント、受水費4.1ポイントが上昇し、動力費0.5ポイント、減価償却費2.0ポイントが低下している。  
その結果、主要費用の対給水収益の割合は92.0%で、前年度に比べて2.5ポイントの上昇となっている。

### 給水収益に対する主要費用

(単位：円)

区 分		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
		金 額	割合	金 額	割合	金 額	割合
給 水 収 益		1,347,360,550	—	1,392,016,945	—	1,401,317,559	—
主 要 費 用	人 件 費	( 173,944,982 )	( 12.9% )	( 181,215,781 )	( 13.0% )	( 187,076,260 )	( 13.4% )
	動 力 費	123,625,962	9.2%	115,456,555	8.3%	122,577,420	8.7%
	受 水 費	45,599,913	3.4%	54,393,197	3.9%	49,822,680	3.6%
	減 価 償 却 費	563,745,000	41.8%	524,118,750	37.7%	469,353,300	33.5%
	支 払 利 息	432,876,397	32.1%	475,329,757	34.1%	426,355,031	30.4%
	計	74,001,952	5.5%	76,604,125	5.5%	78,902,630	5.6%
		( 1,290,168,244 )	( 95.8% )	( 1,311,661,610 )	( 94.2% )	( 1,211,509,901 )	( 86.5% )
	1,239,849,224	92.0%	1,245,902,384	89.5%	1,147,011,061	81.9%	

注：( )書きは資本的支出の人件費を含めた費用

## (4)原価分析について

経営成績が適正かつ合理的であるかどうかは、原価が料金に見合う適正な水準かどうかであり、これを次の給水原価と供給単価の比較表(表1・表2)で検討する。

当年度の給水原価は1<sup>m</sup>当たり184円66銭となり、前年度に比べ39円77銭減少しているが、この主要因は、公営企業会計制度の見直しに伴い減価償却費が45円52銭(18.1%)減少したことにある。一方、供給単価は、1<sup>m</sup>当たり199円30銭で前年度より11銭増加している。その結果、料金単価差は14円64銭の黒字となった。

給水原価及び供給単価表(表1)

区 分	平成26年度	平成25年度	差引増減(-)額	増減比
有 収 水 量 (A)	6,760,297 m <sup>3</sup>	6,988,336 m <sup>3</sup>	-228,039 m <sup>3</sup>	-3.3%
総費用(特別損失を除く)(B)	1,258,817,274 円	1,577,514,177 円	-318,696,903 円	-20.2%
受 託 工 事 費 等 (C)	10,485,000 円	9,155,874 円	1,329,126 円	14.5%
差 引 (B)-(C)=(D)	1,248,332,274 円	1,568,358,303 円	-320,026,029 円	-20.4%
給 水 原 価 (D)÷(A)=(E)	184円66銭	224円43銭	-39円77銭	-17.7%
給水収益(簡易水道収益を含む)(F)	1,347,360,550 円	1,392,016,945 円	-44,656,395 円	-3.2%
供 給 単 価 (F)÷(A)=(G)	199円30銭	199円19銭	0円11銭	0.1%
料 金 単 価 差 (G)-(E)	14円64銭	-25円24銭	39円88銭	158.0%

1立方メートル当りの給水原価の推移(表2)

区 分		平成26年度	構成比	平成25年度	構成比	平成24年度	構成比	
1 m <sup>3</sup> 当 り の 給 水 原 価	資 本 費	減 価 償 却 費	22円50銭	12.2%	68円02銭	30.3%	60円75銭	30.6%
		支 払 利 息	10円95銭	5.9%	10円96銭	4.9%	11円24銭	5.7%
	人 件 費	18円29銭	9.9%	16円52銭	7.4%	17円47銭	8.8%	
	動 力 費	6円75銭	3.7%	7円78銭	3.5%	7円10銭	3.6%	
	薬 品 費	0円13銭	0.1%	1円17銭	0.5%	1円54銭	0.8%	
	修 繕 費	3円89銭	2.1%	3円00銭	1.3%	3円97銭	2.0%	
	受 水 費	83円39銭	45.2%	75円00銭	33.4%	66円88銭	33.7%	
	そ の 他	38円76銭	20.9%	41円98銭	18.7%	29円67銭	14.9%	
	計	184円66銭	100.0%	224円43銭	100.0%	198円62銭	100.0%	

### 3 資本的収支について

当年度における資本的収支の決算額は次のとおりである。

(単位：円)

区 分	決 算 額 (消費税込)	決 算 額 (消費税抜)
資 本 的 収 入	147,381,207	145,238,777
資 本 的 支 出	445,009,692	428,784,045
収 支 差 引 額	-297,628,485	-283,545,268

上記収支差引額の不足額297,628,485円については、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額9,190,734円、過年度分損益勘定留保資金288,437,751円で補填した。

次に消費税抜き資本的収入の内訳は次表のとおりで、企業債収入177,600,000円(79.4%)、補助金収入88,100,000円(76.9%)、出資金収入11,248,148円(87.8%)が主に減少している。前年度に比べると全体で268,348,955円(64.9%)の減少となっている。

#### 資 本 的 収 入 内 訳 表

(単位：円)

区 分	平成26年度		平成25年度		差引増減(-)額	増減比	
	金 額	構成比	金 額	構成比			
企 業 債	46,000,000	31.7%	223,600,000	54.1%	-177,600,000	-79.4%	
負 担 金	69,766,090	48.0%	62,490,759	15.1%	7,275,331	11.6%	
負 担 金 内 訳	工 事 負 担 金	729,630	0.5%	774,286	0.2%	-44,656	-5.8%
	拡 張 整 備 負 担 金	26,050,940	17.9%	35,879,073	8.7%	-9,828,133	-27.4%
	他 会 計 負 担 金	2,426,760	1.7%	0	0.0%	2,426,760	皆増
	受 託 工 事 負 担 金	40,558,760	27.9%	25,837,400	6.2%	14,721,360	57.0%
固 定 資 産 売 却 代 金	1,406,312	1.0%	82,450	0.0%	1,323,862	1,605.7%	
出 資 金	1,566,375	1.1%	12,814,523	3.1%	-11,248,148	-87.8%	
補 助 金	26,500,000	18.2%	114,600,000	27.7%	-88,100,000	-76.9%	
計	145,238,777	100.0%	413,587,732	100.0%	-268,348,955	-64.9%	

資本的支出の内訳は(表1)及び(表2)で示すとおりであって、配水管改良工事費、簡易水道統合事業費等の建設改良費254,120,975円及び企業債償還金174,663,070円で、総額では428,784,045円の支出となっている。

資本的支出内訳表(表1)

(単位:円)

区 分	平成26年度		平成25年度		差引増減(-)額	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
建設改良費	254,120,975	59.3%	544,398,340	76.1%	-290,277,365	-53.3%
企業債償還金	174,663,070	40.7%	170,579,570	23.9%	4,083,500	2.4%
計	428,784,045	100.0%	714,977,910	100.0%	-286,193,865	-40.0%

(注)消費税抜き金額で示す

建設改良費内訳表(表2)

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	前 年 度 繰 越 分 額 決 算	決 算 合 計 額	翌年度繰越額			不 用 額
					第26条による 繰 越 額	継続費通次 繰 越 額	合 計	
事務費(人件費)	51,685,000	50,319,020	0	50,319,020	0	0	0	1,365,980
事務費(その他)	1,857,000	1,531,180	0	1,531,180	0	0	0	325,820
配水管布設工事費	6,000,000	0	0	0	0	0	0	6,000,000
水源地改良費	24,000,000	0	0	0	0	0	0	24,000,000
配水管改良工事費	175,500,000	153,258,480	0	153,258,480	0	0	0	22,241,520
簡易水道統合事業費	70,000,000	64,880,182	0	64,880,182	0	0	0	5,119,818
その他工事費等	4,705,000	357,760	0	357,760	0	0	0	4,347,240
計	333,747,000	270,346,622	0	270,346,622	0	0	0	63,400,378

(注)消費税込み金額で示す

## 4 財政状況について

本年度末の貸借対照表における、資産・負債及び資本の状況は次表のとおりである。

### 資産・負債・資本内訳表

(単位：円)

区 分		平成26年度		平成25年度		差引増減(－)額	増減比
		金 額	構成比	金 額	構成比		
資 産	固 定 資 産	11,091,657,766	88.8%	11,448,456,685	88.7%	-356,798,919	-3.1%
	流 動 資 産	1,397,969,399	11.2%	1,458,019,453	11.3%	-60,050,054	-4.1%
合 計		12,489,627,165	100.0%	12,906,476,138	100.0%	-416,848,973	-3.2%
負 債	固 定 負 債	3,400,762,634	27.2%	0	0.0%	3,400,762,634	皆増
	流 動 負 債	478,758,815	3.8%	372,388,887	2.9%	106,369,928	28.6%
	繰 延 収 益	5,117,030,482	41.0%	—	—	5,117,030,482	皆増
	計	8,996,551,931	72.0%	372,388,887	2.9%	8,624,163,044	2315.9%
資 本	資 本 金	574,094,230	4.6%	4,036,704,850	31.3%	-3,462,610,620	-85.8%
	剰 余 金	2,918,981,004	23.4%	8,497,382,401	65.8%	-5,578,401,397	-65.6%
	計	3,493,075,234	28.0%	12,534,087,251	97.1%	-9,041,012,017	-72.1%
負 債 ・ 資 本 合 計		12,489,627,165	100.0%	12,906,476,138	100.0%	-416,848,973	-3.2%

#### (1) 資産

本年度の資産総額は12,489,627,165円で、この内訳は、固定資産11,091,657,766円(構成比88.8%)、流動資産1,397,969,399円(構成比11.2%)となっており、前年度に比べ固定資産356,798,819円(3.1%)、流動資産60,050,054円(4.1%)が減少となっている。資産全体では416,848,973円(3.2%)の減少となっている。

有形固定資産(取得価格)の年度末現在高は19,871,553,026円で、前年度に比べ16,838,242円(0.1%)の増加となっている。本年度中、主に増加したものは建設仮勘定61,679,000円であり、減少した主なものは、機械及び装置34,644,224円である。

一方、減価償却累計額は8,780,403,113円で、前年度に比べ373,637,161円(4.4%)の増加となっている。その結果、有形固定資産の年度末償却未済額は11,091,149,913円で前年度と比較して356,798,919円(3.1%)の減少となっている。

また、流動資産については、1,397,969,399円で、前年度に比べ60,050,054円(4.1%)の減少となっている。

## 資 産 内 訳 表

(単位：円)

区 分		平成26年度	平成25年度	差引増減(一)額	増減比	
固定資産	有形資産	年度末現在高(A)	19,871,553,026	19,854,714,784	16,838,242	0.1%
	固定資産	減価償却累計額(B)	8,780,403,113	8,406,765,952	373,637,161	4.4%
		年度末償却未済額 (A)-(B)=(C)	11,091,149,913	11,447,948,832	-356,798,919	-3.1%
	無形固定資産(D)	507,853	507,853	0	0.0%	
	計(C)+(D)=(E)	11,091,657,766	11,448,456,685	-356,798,919	-3.1%	
流動資産	現金預金	1,074,540,939	1,029,780,851	44,760,088	4.3%	
	営業未収金	313,372,465	342,386,977	-29,014,512	-8.5%	
	その他の未収金	92,781,876	66,902,568	25,879,308	38.7%	
	未収消費税還付金	0	2,892,600	-2,892,600	皆減	
	貸倒引当金	-98,045,677	—	-98,045,677	皆増	
	貯蔵品	15,259,796	15,996,457	-736,661	-4.6%	
	その他の流動資産	60,000	60,000	0	0.0%	
計(F)	1,397,969,399	1,458,019,453	-60,050,054	-4.1%		
資産合計(E)+(F)	12,489,627,165	12,906,476,138	-416,848,973	-3.2%		

## (2)負債及び資本

## イ. 負債

本年度の負債総額は8,996,551,931円で、前年度に比べ8,624,163,044円(2315.9%)増加している。これは地方公営企業会計制度の見直しに伴い、借入資本金(企業債)が資本金から負債に区分されることとなったこと、退職給付引当金・賞与引当金を計上すべきこととなったこと、減価償却を行うべき固定資産の取得等に充てるための補助金等については繰延収益として負債に計上することとなったこと等が主な原因である。

## 負 債 内 訳 表

(単位：円)

区 分	平成26年度	平成25年度	差引増減(一)額	増減比
固 定 負 債	3,400,762,634	0	3,400,762,634	皆増
企 業 債	3,155,768,997	—	3,155,768,997	皆増
引 当 金	244,993,637	0	244,993,637	皆増
流 動 負 債	478,758,815	372,388,887	106,369,928	28.6%
一 時 借 入 金	0	0	0	0.0%
企 業 債	179,744,928	—	179,744,928	皆増
未 払 金	169,733,521	251,822,785	-82,089,264	-32.6%
前 受 金	21,394,500	21,333,500	61,000	0.3%
預 り 金	95,213,866	99,232,602	-4,018,736	-4.0%
引 当 金	12,672,000	—	12,672,000	皆増
繰 延 収 益	5,117,030,482	—	5,117,030,482	皆増
長 期 前 受 金	9,760,243,902	—	9,760,243,902	皆増
収 益 化 累 計 額	-4,643,213,420	—	-4,643,213,420	皆増
負 債 合 計	8,996,551,931	372,388,887	8,624,163,044	2315.9%

## ロ. 資本

本年度の資本総額は次表のとおり3,493,075,234円で、前年度に比べ、9,041,012,017円(72.1%)の減少である。

資本金は借入資本金の企業債が3,464,176,995円(皆減)減少し、574,094,230円となっている。また剰余金については資本剰余金が9,819,680,204円(皆減)の減少、利益剰余金が4,241,278,807円(320.8%)の増加で、2,918,981,004円となっている。これは地方公営企業会計制度の見直しにより、資本として表示されるものの区分が変更されたこと、長期前受金収益化累計額の過年度分の修正が入ったこと等が主な原因である。

### 資 本 内 訳 表

(単位：円)

区 分		平成26年度	平成25年度	差引増減(－)額	増減比	
資 本 金	自 己 資 本 金	574,094,230	572,527,855	1,566,375	0.3%	
	借 入 資 本 金	—	3,464,176,995	-3,464,176,995	皆減	
	計	574,094,230	4,036,704,850	-3,462,610,620	-85.8%	
剰 余 金	資 本 剰 余 金	0	9,819,680,204	-9,819,680,204	皆減	
	内 訳	再 評 価 積 立 金	—	0	0	0.0%
		受 贈 財 産 評 価 額	—	16,467,142	-16,467,142	皆減
		国 及 び 府 補 助 金	—	601,678,439	-601,678,439	皆減
		工 事 負 担 金	—	6,163,830,930	-6,163,830,930	皆減
		拡 張 整 備 負 担 金	—	2,863,003,454	-2,863,003,454	皆減
		他 会 計 負 担 金	—	166,900,239	-166,900,239	皆減
		他 会 計 補 助 金	—	7,800,000	-7,800,000	皆減
	利 益 剰 余 金	2,918,981,004	-1,322,297,803	4,241,278,807	320.8%	
	内 訳	減 債 積 立 金	140,000,000	140,000,000	0	0.0%
建 設 改 良 積 立 金		103,918,766	103,918,766	0	0.0%	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		2,675,062,238	—	2,675,062,238	皆増	
当 年 度 未 処 理 欠 損 金		—	1,566,216,569	-1,566,216,569	皆減	
計	2,918,981,004	8,497,382,401	-5,578,401,397	-65.6%		
資 本 合 計	3,493,075,234	12,534,087,251	-9,041,012,017	-72.1%		

## 5 資金の運用状況について

本年度の間接法によるキャッシュフロー計算書は、次に示すとおりである。

業務活動で得た資金334,392,735円を、固定資産の取得等の投資活動に162,535,952円、企業債の償還等の財務活動に127,096,695円支出した結果、本年度中資金は44,760,088円増加した。

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	(単位:円)	
当年度純利益(△は純損失)		△ 185,790,798
減価償却費		432,876,397
固定資産除却費		95,359,384
固定資産売却損		287,064
長期前受金戻入		△ 280,782,091
貸倒引当金の増減(△は減少)		98,045,677
退職給与引当金の増減(△は減少)		244,993,637
賞与引当金の増減(△は減少)		8,686,000
未収金の増減(△は増加)		6,027,804
未払金の増減(△は減少)		△ 82,089,264
たな卸資産の増減(△は増加)		736,661
前受金の増減(△は減少)		61,000
その他預り金の増減(△は減少)		△ 4,018,736
業務活動によるキャッシュ・フロー		<u>334,392,735</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△ 255,327,612
有形固定資産の売却による収入		1,406,312
補助金、負担金等位による収入		91,385,348
投資活動によるキャッシュ・フロー		<u>△ 162,535,952</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入		46,000,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 174,663,070
一般会計からの出資による収入		1,566,375
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>△ 127,096,695</u>
資金の増減額(△は減少)		44,760,088
資金期首残高		<u>1,029,780,851</u>
資金期末残高		<u>1,074,540,939</u>

## 6 その他の事項について

### (1) たな卸資産

予算に定められた購入限度額40,000,000円に対して購入額は6,558,520円であり、限度額の範囲内で執行されていた。また、期末貯蔵品15,259,796円は、貯蔵品台帳が整備されており、受払簿と現物との照合および期末までの納入と払出についても正確と認められた。

### (2) 有収率について

有収率の良否はいうまでもなく営業損益に大きな影響を及ぼすものである。最近3か年の有収率は次表のとおりである。当年度の総配水量と有収水量をそれぞれ前年度と対比すると、総配水量は78,623m<sup>3</sup>、有収水量は228,039m<sup>3</sup>、それぞれ減少した。有収率においては2.0ポイント低下した。

区 分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
総 配 水 量 (A)	7,520,285 m <sup>3</sup>	7,598,908 m <sup>3</sup>	7,649,434 m <sup>3</sup>
有 収 水 量 (B)	6,760,297 m <sup>3</sup>	6,988,336 m <sup>3</sup>	7,017,824 m <sup>3</sup>
損 失 水 量 (C)	759,988 m <sup>3</sup>	610,572 m <sup>3</sup>	631,610 m <sup>3</sup>
有 収 率 (B/A)	89.9 %	91.9 %	91.7 %

## 7 むすび

本年度は地方公営企業会計制度の見直し初年度であり、財務諸表に大きな影響があった。新地方公営企業会計制度は、現行の企業会計原則の考え方を最大限取り入れ、経営の自由度を高め、かつ経営状況の透明化を確保することを目的として導入された。これを契機に債権管理、固定資産管理など再度精査し、経営の健全化を要望する。

収入面では、本年度の水道事業収益は1,706,137,631円で、前年度に比し237,863,300円(16.20%)の増加となっている。営業収益のうち給水収益は1,347,360,550円(簡易水道収益203,982円を含む)で、前年度に比し44,656,395円(3.21%)の減少となった。経営基盤である有収水量1<sup>m</sup>3当たりの給水原価184円66銭(前年224円43銭)に対する供給単価は199円30銭(前年199円19銭)で、その差は14円64銭の黒字となっている。営業外収益については、321,178,677円で、長期前受金戻入の増加により、前年度に比し280,389,189円(687.41%)の増加となった。

一方、水道事業費用については、1,891,928,429円で、会計制度の見直しに係る特別損失等の増加により、前年度に比し302,711,301円(19.05%)の増加となった。

この結果、当年度においては185,790,798円の赤字決算となったが、会計制度の変更によりその他未処分利益剰余金変動額が4,427,069,605円発生等により、当年度未処分利益剰余金は2,675,062,238円となっている。

事業経営に影響を与える有収率については、89.9%で、前年度より2.0ポイント低下している。引き続き配水管改良整備事業及び漏水調査業務等を積極的に行い、有収率の向上を図らねばならない。

水道料金の未収金については、前年度より8.5%減少しているものの、まだまだ多額である。早期収納対策等による未収金の発生防止に万全を期するとともに、受益者負担の公平性を期するうえからも、委託事業者との連携を図りながら、滞納者の分析、滞納整理の改善に取り組み、収納率の向上に努められたい。また、水道料金の口座振替を促進するなど、確実に現年度分の収納にも努められたい。

貸倒引当金については過度に保守的な計上を行っているものと考えられる。適正な計上基準について再度検討されたい。

今後の運営については、人口の減少や少子高齢化などの人口構成の変化、また、節水意識の高まりにより節水機器の普及等が進むなか、使用水量の大幅な伸びは期待できない。経費の更なる削減を図るなど効率的な運営に努められ、今後とも安定した給水を確保するため、事業経営の合理化、事務改善に取り組むとともに、配水施設の整備・改良工事や配水管改良整備事業を計画的に施工され、安全で豊かな生活用水を供給することにより市民生活の増進に寄与されたい。

平成26年度

泉南市水道事業会計決算審査資料

## 年度別業務量概要

区 分	平成26年度		平成25年度		平成24年度				
	業務量	対前年度伸率	業務量	対前年度伸率	業務量	対前年度伸率			
(1) 総人口	63,794 人	-0.8%	64,278 人	-0.5%	64,587 人	-0.6%			
(2) 給水人口	63,381 人	-0.7%	63,833 人	-0.5%	64,151 人	0.1%			
(3) 普及率	99.4 %	0.1%	99.3 %	0.0%	99.3 %	0.7%			
(4) 給水戸数	24,958 戸	0.3%	24,889 戸	0.6%	24,731 戸	0.5%			
(5) 配水管延長数	250,177 m	0.2%	249,772 m	0.6%	248,384 m	0.2%			
(6) 一日配水能力	33,190 m <sup>3</sup>	0.0%	33,190 m <sup>3</sup>	0.0%	33,190 m <sup>3</sup>	0.0%			
(7) 総配水量	7,520,285 m <sup>3</sup>	-1.0%	7,598,908 m <sup>3</sup>	-0.7%	7,649,434 m <sup>3</sup>	-2.0%			
(8) 自己水	3,685 m <sup>3</sup>	-99.4%	610,658 m <sup>3</sup>	-62.6%	1,632,084 m <sup>3</sup>	-7.5%			
(9) 大阪広域水道企業団水	7,516,600 m <sup>3</sup>	7.6%	6,988,250 m <sup>3</sup>	16.1%	6,017,350 m <sup>3</sup>	-0.4%			
(10) 一日最大配水量	23,352 m <sup>3</sup>	-1.3%	23,662 m <sup>3</sup>	-0.1%	23,677 m <sup>3</sup>	-2.3%			
(11) 一日平均配水量	20,604 m <sup>3</sup>	-1.0%	20,819 m <sup>3</sup>	-0.7%	20,957 m <sup>3</sup>	-1.7%			
(12) 一人一日最大配水量	368 ℓ	-0.8%	371 ℓ	0.5%	369 ℓ	-2.4%			
(13) 一人一日平均配水量	325 ℓ	-0.3%	326 ℓ	-0.3%	327 ℓ	-1.8%			
(14) 有収水量	6,760,297 m <sup>3</sup>	-3.3%	6,988,336 m <sup>3</sup>	-0.4%	7,017,824 m <sup>3</sup>	-1.8%			
(15) 有収率	89.9 %	* -2.0 ポイント	91.9 %	* 0.2 ポイント	91.7 %	* 0.1 ポイント			
(16) 料金改定年月日	H23.4.1	—	H23.4.1	—	H23.4.1	—			
(17) 職員数	職員 19人	19人	—	職員 20人	20人	—	職員 20人	21人	—
	嘱託 0人			嘱託 0人			嘱託 1人		

\*本欄は、伸び率ではなく数値(ポイント)の増減差である。

## 年度別経営状況分析表

項 目	平成26年度	平成25年度	平成24年度	算 定
1 固定資産対長期資本比率	160.9%	91.3%	92.5%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{固定負債}} \times 100$
2 流動比率	292.0%	391.5%	438.2%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
3 現金預金比率	224.4%	276.5%	262.2%	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
4 経常収益対経常費用比率	110.7%	92.8%	105.0%	$\frac{\text{営業収益}+\text{営業外収益}}{\text{営業費用}+\text{営業外費用}} \times 100$
5 営業収益対営業費用比率	95.1%	95.5%	108.7%	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$
6 企業債元利償還金対料金収入比率	13.0%	12.3%	11.9%	$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$
7 職員給与費対料金収入比率	9.2%	8.3%	8.7%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$
8 負荷率	88.2%	88.0%	88.5%	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$
9 施設利用率	62.1%	62.7%	63.1%	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
10 最大稼働率	70.4%	71.3%	71.3%	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
11 職員一人当り給水人口(人)	4,875	5,319	4,935	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員}}$
12 職員一人当り給水量(m <sup>3</sup> )	520,023	582,361	539,833	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員}}$
13 職員一人当り営業収益(千円)	106,416	118,648	109,873	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員}}$
14 供給単価(1m <sup>3</sup> 当り円)	199.31	199.19	199.68	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$
15 給水原価(1m <sup>3</sup> 当り円)	184.66	224.43	198.62	$\frac{\text{経常費用}-\text{受託工事費等}}{\text{年間総有収水量}}$

## 比較損益計算書

科 目	平成26年度			平成25年度			平成24年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
1 営業収益	1,383,405,495	81.1%	-2.8%	1,423,780,652	97.0%	-0.3%	1,428,352,800	96.6%	-1.4%
（1）給水収益	1,347,156,568	79.0%	-3.2%	1,391,079,489	94.7%	-0.4%	1,396,558,187	94.4%	-1.1%
（2）受託工事収益	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
（3）簡易水道収益	203,982	0.0%	-78.2%	937,456	0.1%	-80.3%	4,759,372	0.3%	-3.8%
（4）その他営業収益	36,044,945	2.1%	13.5%	31,763,707	2.2%	17.5%	27,035,241	1.8%	-13.3%
2 営業費用	1,454,095,642	76.9%	-2.5%	1,491,291,819	93.8%	13.5%	1,314,388,193	92.6%	-2.4%
（1）原水及び浄水費	618,229,542	32.7%	-2.6%	634,909,535	40.0%	-2.1%	648,704,547	45.7%	-0.1%
（2）配水及び給水費	133,908,064	7.1%	36.5%	98,073,880	6.2%	33.5%	73,458,706	5.2%	-0.8%
（3）受託工事費	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
（4）業務費	72,742,033	3.8%	1.4%	71,733,732	4.5%	11.3%	64,467,398	4.5%	-0.9%
（5）総係費	81,038,322	4.3%	1.9%	79,504,542	5.0%	-0.5%	79,932,784	5.6%	-31.4%
（6）簡易水道費	4,053,820	0.2%	-58.4%	9,740,399	0.6%	367.2%	2,084,747	0.1%	-38.3%
（7）減価償却費	432,876,397	22.9%	-8.9%	475,329,757	29.9%	11.5%	426,355,031	30.0%	1.6%
（8）資産減耗費	96,911,355	5.1%	-9.7%	107,315,569	6.8%	2,753.5%	3,760,880	0.3%	-3.2%
（9）その他営業費用	95,000	0.0%	-20.8%	120,000	0.0%	-15.8%	142,500	0.0%	190.8%
（10）水質費	14,241,109	0.8%	-2.2%	14,564,405	0.9%	-5.9%	15,481,600	1.1%	7.1%
営業利益（－損失）	-70,690,147	－	-4.7%	-67,511,167	－	-159.2%	113,964,607	－	11.1%
3 営業外収益	321,178,677	18.8%	687.4%	40,789,488	2.8%	-19.5%	50,687,090	3.4%	-5.5%
（1）分担金	17,407,424	1.0%	-15.9%	20,695,266	1.4%	-13.0%	23,777,802	1.6%	-13.1%
（2）受取利息	25,132	0.0%	-79.8%	124,361	0.0%	-15.4%	147,005	0.0%	94.3%
（3）受託工事収益	12,260,200	0.7%	18.4%	10,355,667	0.7%	-37.7%	16,618,550	1.1%	5.9%
（4）他会計補助金	9,640,376	0.6%	8.6%	8,878,727	0.6%	4.0%	8,536,513	0.6%	-5.6%
（5）使用料	351,525	0.0%	-48.0%	676,150	0.0%	-54.2%	1,475,576	0.1%	6.6%
（6）手数料	76,858	0.0%	34.5%	57,144	0.0%	20.0%	47,620	0.0%	-28.6%
（7）長期前受金戻入	280,782,091	16.5%	皆増	－	－	－	－	－	－
（8）雑収益	635,071	0.0%	29,125.5%	2,173	0.0%	-97.4%	84,024	0.0%	427.7%
（9）消費税還付金	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%

科 目	平成26年度			平成25年度			平成24年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
4 営業外費用	85,503,723	4.5%	-0.8%	86,222,358	5.4%	-8.4%	94,112,667	6.6%	-0.8%
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	74,001,952	3.9%	-3.4%	76,604,125	4.8%	-2.9%	78,902,630	5.6%	-2.0%
(2) 受託工事費	10,390,000	0.5%	15.0%	9,035,874	0.6%	-37.5%	14,451,000	1.0%	5.9%
(3) 雑支出	1,111,771	0.1%	90.9%	582,359	0.0%	-23.3%	759,037	0.1%	5.1%
経常利益（－損失）	164,984,807	—	246.1%	-112,944,037	—	-260.1%	70,539,030	—	15.1%
5 特別利益	1,553,459	0.1%	-58.1%	3,704,191	0.3%	1,158.0%	294,460	0.0%	-68.8%
(1) 過年度損益修正益	175,356	0.0%	-93.7%	2,776,571	0.2%	845.6%	293,635	0.0%	-66.0%
(2) 固定資産売却益	1,206,637	0.1%	皆増	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
(3) その他特別利益	171,466	0.0%	-81.5%	927,620	0.1%	112,338.8%	825	0.0%	-99.0%
6 特別損失	352,329,064	18.6%	2,910.6%	11,702,951	0.7%	3.8%	11,272,359	0.8%	1.5%
(1) 過年度損益修正損	0	0.0%	皆減	11,465,495	0.7%	1.7%	11,272,359	0.8%	1.5%
(2) 固定資産売却損	287,064	0.0%	20.9%	237,456	0.0%	皆増	0	0.0%	0.0%
(3) その他特別損失	352,042,000	18.6%	皆増	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
当年度純利益（－損失）	-185,790,798	—	-53.6%	-120,942,797	—	-303.1%	59,561,131	—	16.5%
前年度繰越欠損金	1,566,216,569	—	8.4%	1,445,273,772	—	-4.0%	1,504,834,903	—	-3.3%
その他未処分利益剰余金変動額	4,427,069,605	—	皆増	—	—	—	—	—	—
当年度未処分利益剰余金	2,675,062,238	—	皆増	—	—	—	—	—	—
当年度未処理欠損金	—	—	—	1,566,216,569	—	8.4%	1,445,273,772	—	-4.0%
総 収 益	1,706,137,631	100.0%	16.2%	1,468,274,331	100.0%	-0.7%	1,479,334,350	100.0%	-1.6%
総 費 用	1,891,928,429	100.0%	19.0%	1,589,217,128	100.0%	11.9%	1,419,773,219	100.0%	-2.2%

## 比較貸借対照表

科 目	平成26年度			平成25年度			平成24年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
1 固定資産	11,091,657,766	88.8%	-3.1%	11,448,456,685	88.7%	-0.3%	11,487,023,577	90.5%	-0.9%
(1)有形固定資産	11,091,149,913	88.8%	-3.1%	11,447,948,832	88.7%	-0.3%	11,486,515,724	90.5%	-0.9%
イ土地	437,086,650	3.5%	0.4%	435,141,727	3.4%	0.1%	434,661,633	3.4%	0.0%
ロ建物	314,972,982	2.5%	-7.0%	338,600,031	2.6%	-7.5%	365,899,765	2.9%	-5.6%
ハ構築物	9,635,205,595	77.1%	-2.9%	9,921,971,948	76.9%	3.0%	9,636,207,599	75.9%	-1.5%
ニ機械及び装置	587,933,072	4.7%	-15.3%	693,854,170	5.4%	-17.6%	842,287,642	6.6%	0.1%
ホ車両運搬具	8,569,946	0.1%	-2.1%	8,751,946	0.1%	-1.0%	8,837,106	0.1%	-5.3%
ヘ工具器具及び備品	17,525,668	0.1%	-18.3%	21,452,010	0.2%	-16.4%	25,670,979	0.2%	156.7%
ト建設仮勘定	89,856,000	0.7%	218.9%	28,177,000	0.2%	-83.7%	172,951,000	1.4%	41.3%
(2)無形固定資産	507,853	0.0%	0.0%	507,853	0.0%	0.0%	507,853	0.0%	0.0%
イ電話加入権	507,853	0.0%	0.0%	507,853	0.0%	0.0%	507,853	0.0%	0.0%
2 流動資産	1,397,969,399	11.2%	-4.1%	1,458,019,453	11.3%	20.5%	1,210,423,887	9.5%	13.4%
(1)現金預金	1,074,540,939	8.6%	4.3%	1,029,780,851	8.0%	42.2%	724,188,784	5.7%	34.4%
(2)未収金	308,108,664	2.5%	-25.2%	412,182,145	3.2%	-12.0%	468,369,771	3.7%	-5.3%
イ営業未収金	246,011,741	2.0%	-0.5%	247,328,108	1.9%	-1.8%	251,740,791	2.0%	-7.4%
ロ過年度営業未収金	67,360,724	0.5%	-29.1%	95,058,869	0.7%	-21.8%	121,507,473	1.0%	-5.8%
ハその他未収金	37,517,296	0.3%	17.2%	32,005,598	0.2%	17.7%	27,181,257	0.2%	-13.7%
ニ営業外未収金	55,264,580	0.4%	58.4%	34,896,970	0.3%	-48.6%	67,940,250	0.5%	8.8%
ホ未収消費税還付金	0	0.0%	皆減	2,892,600	0.0%	皆増	0	0.0%	0.0%
貸倒引当金	-98,045,677	-0.8%	皆増	-	-	-	-	-	-
(3)貯蔵品	15,259,796	0.1%	-4.6%	15,996,457	0.1%	-9.5%	17,685,332	0.1%	-6.6%
(4)仮払金	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
(5)前払金	60,000	0.0%	0.0%	60,000	0.0%	-66.7%	180,000	0.0%	-98.8%
(6)仮払消費税	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
(7)特定収入仮払消費税	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
資 産 合 計	12,489,627,165	100.0%	-3.2%	12,906,476,138	100.0%	1.6%	12,697,447,464	100.0%	0.3%

科 目	平成26年度			平成25年度			平成24年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
3 固定負債	3,400,762,634	27.2%	皆増	0	0.0%	皆減	2,524,104	0.0%	0.0%
(1) 企業債	3,155,768,997	25.3%	皆増	—	—	—	—	—	—
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業	3,155,768,997	25.3%	皆増	—	—	—	—	—	—
(2) 引当金	244,993,637	2.0%	皆増	0	0.0%	皆減	2,524,104	0.0%	0.0%
イ 退職給付引当金	244,993,637	2.0%	皆増	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
ロ 修繕引当金	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	皆減	2,524,104	0.0%	0.0%
4 流動負債	478,758,815	3.8%	28.6%	372,388,887	2.9%	34.8%	276,238,481	2.2%	-21.1%
(1) 一時借入金	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
(2) 企業債	179,744,928	1.4%	皆増	—	—	—	—	—	—
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業	179,744,928	1.4%	皆増	—	—	—	—	—	—
(3) 未払金	169,733,521	1.4%	-32.6%	251,822,785	2.0%	24.4%	202,384,795	1.6%	-19.9%
(4) 前受金	450,000	0.0%	50.0%	300,000	0.0%	-83.0%	1,765,000	0.0%	-7.8%
(5) 営業外前受金	20,944,500	0.2%	-0.4%	21,033,500	0.2%	309.0%	5,142,500	0.0%	-52.1%
(6) 預り金	2,479,088	0.0%	-66.1%	7,311,088	0.1%	100.3%	3,649,598	0.0%	-76.6%
(7) 預り負担金	40,943,500	0.3%	1.1%	40,502,500	0.3%	301.6%	10,085,500	0.1%	-48.6%
(8) 引当金	12,672,000	0.1%	皆増	—	—	—	—	—	—
イ 賞与等引当金	12,672,000	0.1%	皆増	—	—	—	—	—	—
ロ 退職給付引当金	0	0.0%	0.0%	—	—	—	—	—	—
(9) 仮受消費税	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
(10) 下水道料金預り金	51,791,278	0.4%	0.7%	51,419,014	0.4%	-3.4%	53,211,088	0.4%	7.0%
5 繰延収益	5,117,030,482	41.0%	皆増	—	—	—	—	—	—
(1) 長期前受金	9,760,243,902	78.1%	皆増	—	—	—	—	—	—
(2) 収益化累計額	-4,643,213,420	-37.2%	皆増	—	—	—	—	—	—
負債合計	8,996,551,931	72.0%	2,315.9%	372,388,887	2.9%	33.6%	278,762,585	2.2%	-21.0%

科 目	平成26年度			平成25年度			平成24年度		
	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率	金額（円）	構成比	対前年度伸率
6 資本金	574,094,230	4.6%	-85.8%	4,036,704,850	31.3%	1.7%	3,970,869,897	31.3%	-1.6%
(1)固有資本金	34,730,948	0.3%	0.0%	34,730,948	0.3%	0.0%	34,730,948	0.3%	0.0%
(2)組入資本金	222,287,702	1.8%	0.0%	222,287,702	1.7%	0.0%	222,287,702	1.8%	0.0%
(3)繰入資本金	317,075,580	2.5%	0.5%	315,509,205	2.4%	4.2%	302,694,682	2.4%	3.5%
(4)借入資本金	—	—	皆減	3,464,176,995	26.8%	1.6%	3,411,156,565	26.9%	-2.2%
イ 企業債	—	—	皆減	3,464,176,995	26.8%	1.6%	3,411,156,565	26.9%	-2.2%
7 剰余金	2,918,981,004	23.4%	-65.6%	8,497,382,401	65.8%	0.6%	8,447,814,982	66.5%	2.2%
(1)資本剰余金	0	0.0%	皆減	9,819,680,204	76.1%	1.8%	9,649,169,988	76.0%	1.3%
イ 再評価積立金	—	—	—	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
ロ 受贈財産評価額	—	—	皆減	16,467,142	0.1%	0.0%	16,467,142	0.1%	0.0%
ハ 国及び府補助金	—	—	皆減	601,678,439	4.7%	22.2%	492,535,582	3.9%	7.4%
ニ 工事負担金	—	—	皆減	6,163,830,930	47.8%	0.4%	6,138,342,644	48.3%	0.8%
ホ 拡張整備負担金	—	—	皆減	2,863,003,454	22.2%	1.3%	2,827,124,381	22.3%	1.4%
ヘ 他会計負担金	—	—	皆減	166,900,239	1.3%	0.0%	166,900,239	1.3%	0.5%
ト 他会計補助金	—	—	皆減	7,800,000	0.1%	0.0%	7,800,000	0.1%	0.0%
(2)利益剰余金	2,918,981,004	23.4%	320.8%	-1,322,297,803	-10.2%	-10.1%	-1,201,355,006	-9.5%	4.7%
イ 減債積立金	140,000,000	1.1%	0.0%	140,000,000	1.1%	0.0%	140,000,000	1.1%	0.0%
ロ 建設改良積立金	103,918,766	0.8%	0.0%	103,918,766	0.8%	0.0%	103,918,766	0.8%	0.0%
ハ 当年度未処分利益剰余金	2,675,062,238	21.4%	皆増	—	—	—	—	—	—
当年度未処理欠損金 (当年度純利益(-損失))	— (-185,790,798)	—	—	1,566,216,569 (-120,942,797)	12.1%	8.4%	1,445,273,772 (59,561,131)	11.4%	-4.0%
資 本 合 計	3,493,075,234	28.0%	-72.1%	12,534,087,251	97.1%	0.9%	12,418,684,879	97.8%	0.9%
負 債 資 本 合 計	12,489,627,165	100.0%	-3.2%	12,906,476,138	100.0%	1.6%	12,697,447,464	100.0%	0.3%